

会社説明会

～ 平成29年3月期 第2四半期 ～

Yamagata

Miyagi



平成28年12月

1.平成29年3月期第2四半期 決算の状況

- ① じもとホールディングスの業績について … 1
- ② きらやか銀行の業績について … 2
- ③ 仙台銀行の業績について … 3

2.両行における取組みについて

- ① 仙台銀行のトピックス
 - ～“人で勝負できる銀行”に向けた取組み～ … 4
 - ～人材育成の取組み～ … 5
 - ～本業支援の取組み～ … 6
 - ～地方創生、震災復興への取組み～ … 8
 - ～「仙台銀行じもと応援すずめ組」による地域貢献～ … 9
- ② きらやか銀行のトピックス
 - ～本業支援の取組み～ … 10
 - ～きらやか充年十色計画～ … 17

3.じもとホールディングスの取組みについて

- ① じもとホールディングスの取組み … 18
 - ～金融グループとの連携 … 19
 - =本業支援ネットワークを構築～
- ② じもとホールディングスのトピックス … 20
- ③ じもとホールディングスの内部管理態勢 … 21



1. 平成29年3月期第2四半期 決算の状況

①じもとホールディングスの業績について

① 損益の状況

	27年9月期	28年9月期	前年同期比
連結経常収益	218億89百万円	<u>224億49百万円</u>	<u>5億59百万円</u>
経常利益	32億58百万円	<u>27億99百万円</u>	<u>△4億58百万円</u>
親会社株主に帰属する 中間純利益	32億93百万円	<u>29億49百万円</u>	<u>△3億43百万円</u>

② 業績予想及び配当方針

	29年3月期	(参考) 28年3月期実績	基準日	中間	期末	年間
経常利益	<u>40億円</u>	52億83百万円	配当予想	<u>2円50銭</u>	<u>2円50銭</u>	<u>5円00銭</u>
親会社株主に帰属する 当期純利益	<u>34億円</u>	48億89百万円	(参考) 28年3月期	2円50銭	2円50銭	5円00銭

- じもとホールディングスの平成29年3月期の業績予想は、経常利益40億円、親会社株主に帰属する当期純利益34億円を見込む。
- 平成29年3月期中間配当は1株あたり2円50銭、期末配当についても1株あたり2円50銭、年間で5円を予定。

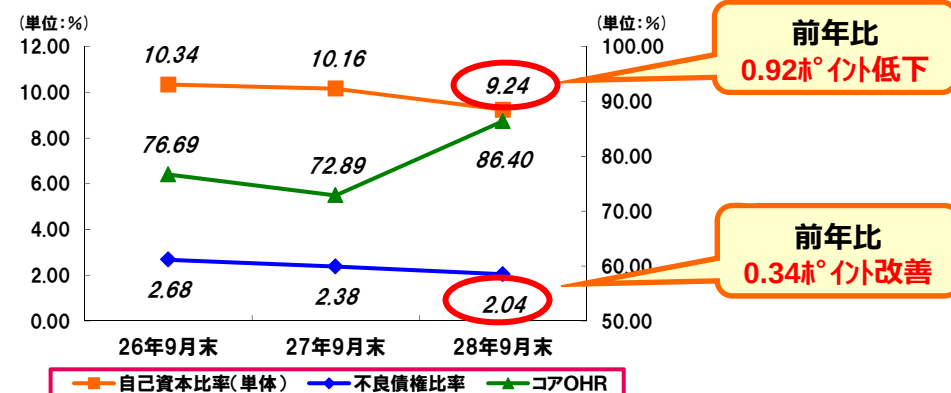
② きらやか銀行の業績について

① 損益の状況

	26年9月期	27年9月期	28年9月期	前年同期比
経常収益	121億96百万円	126億75百万円	112億31百万円	△14億44百万円
コア業務純益	22億95百万円	28億83百万円	12億22百万円	△16億61百万円
経常利益	11億63百万円	15億21百万円	12億7百万円	△3億14百万円
中間純利益	9億59百万円	13億59百万円	14億73百万円	+1億14百万円

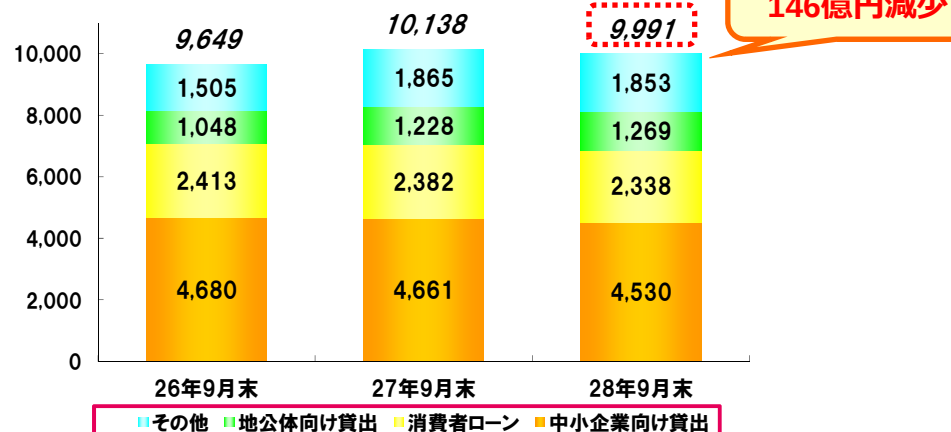
- コア業務純益は、資金利益が減少したことなどから、前年同期比16億61百万円減少の12億22百万円となったものの、与信関係費用が、個別貸倒引当金の戻入などにより前年同期比減少したことにより、中間純利益は前年同期比1億14百万円増加の14億73百万円となった。

② 主な経営指標



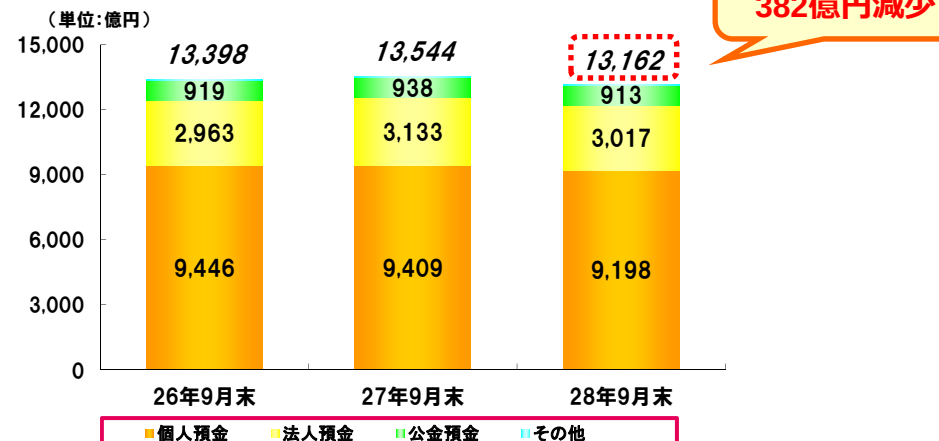
- 自己資本比率は、平成28年3月期に劣後特約付社債等61億円を期限前償還したことなどから、前年同期比0.92ポイント低下し、9.24%となった。
- 不良債権比率は、事業支援を組織的かつ積極的に継続してきた結果、前年同期比0.34ポイント低下し、2.04%となった。

③ 貸出金の状況



- 市場性ローンが償還により136億69百万円減少したことにより、前年同期比146億35百万円減少し、9,991億69百万円となった。

④ 預金の状況



- 個人預金は、流動性預金は増加したものの、高金利商品を抑制したことなどから定期預金が減少したことにより、前年同期比210億85百万円減少の9,198億42百万円となった。

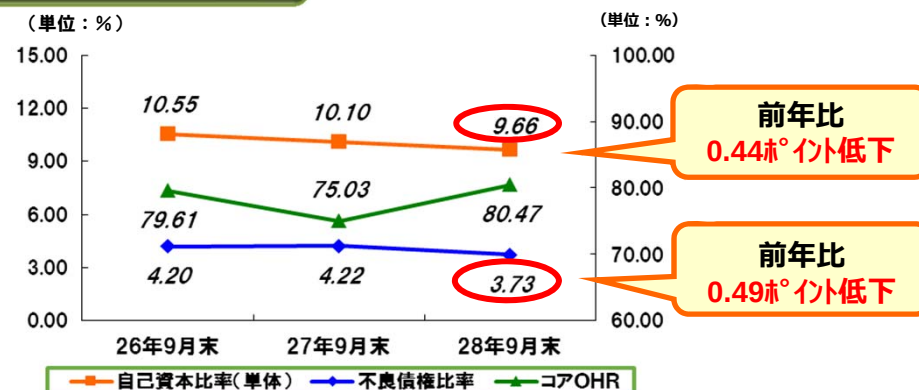
③ 仙台銀行の業績について

① 損益の状況

	26年9月期	27年9月期	28年9月期	前年同期比
経常収益	85億76百万円	85億9百万円	82億39百万円	△2億70百万円
コア業務純益	13億30百万円	17億11百万円	12億89百万円	△4億21百万円
経常利益	19億25百万円	13億47百万円	16億60百万円	3億13百万円
中間純利益	21億59百万円	12億38百万円	15億16百万円	2億78百万円

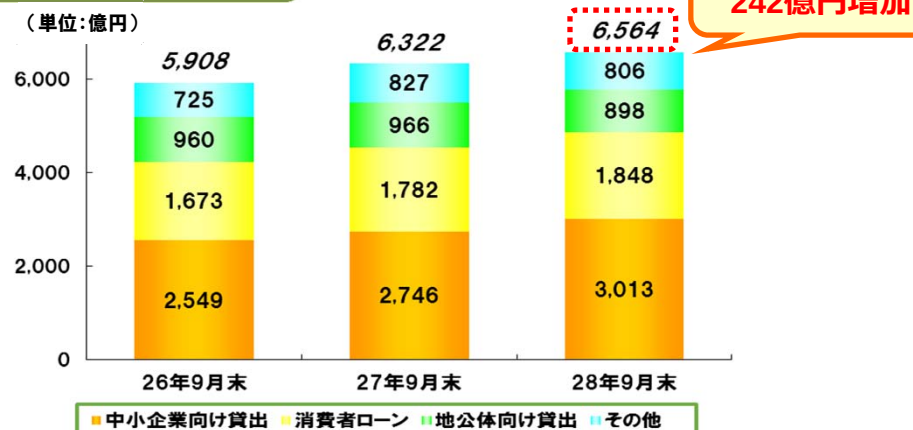
- コア業務純益は、資金利益および役務取引等利益の減少のほか、経費の増加により、前年同期比4億21百万円減少の12億89百万円となった。
- 中間純利益は、貸倒引当金戻入益の計上などにより、与信関係費用が7億54百万円減少したことから、2億78百万円増加の15億16百万円となった。

② 主な経営指標



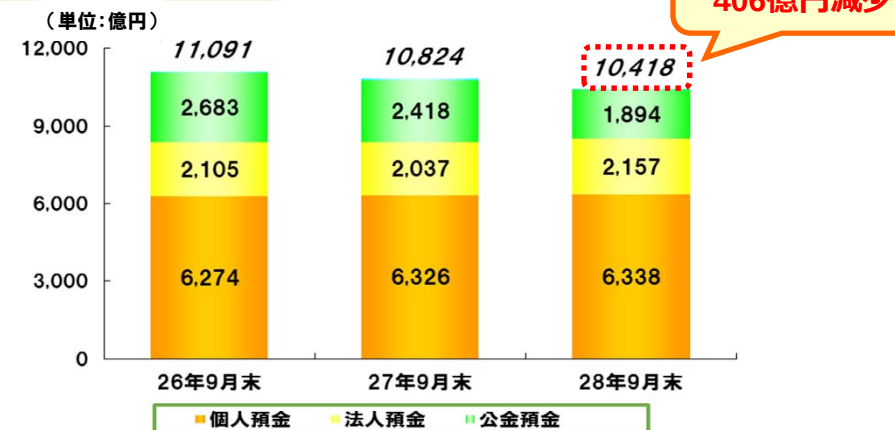
- 自己資本比率は、貸出金残高の増加に伴いリスクアセットが増加したことから、前年同期比0.44ポイント低下の9.66%となった。
- 不良債権比率は、大口のリスク債権の回収等により、前年比0.49ポイント低下の3.73%となった。

③ 貸出金の状況



- 中小企業向け貸出は、お客さまの様々な資金需要へ積極的に対応したことから、前年同期比266億円増加の3,013億円となった。
- 消費者ローンは、住宅ローンや個人ローンの増加により、前年同期比66億円増加の1,848億円となった。

④ 預金の状況



- 個人預金は、前年同期比11億円増加の6,338億円、法人預金は、119億円増加の2,157億円となった。
- 公金預金は、震災復興に係る譲渡性預金の払出しにより、前年同期比523億円減少の1,894億円となった。

2. 両行における取組みについて

① 仙台銀行のトピックス

仙台銀行は “人で勝負できる銀行”へ



人材育成の取組みを強化

「若手職員融資道場」で
融資提案力をUP！

「本業支援研修」で
本業支援実践力をUP！

お客さまとの信頼関係を
より深いものに!!

平成28年度上期 「本業支援」取組み状況

販路拡大支援 **907件**

専門家との
帯同訪問による支援 **199件**

業務提携先の紹介 **101件**

事業承継支援 **17件**

M & A 支援 **7件**

若手職員融資道場

実際の案件を事例とし、
情報提供の仕方や話法を学ぶ



【研修カリキュラム】

	形 式	テ ー マ
第 1 回	講 義	渉外担当者の心構え、 本業支援の取組みについて
第 2 回	案件事例紹介	成功・失敗談の共有、意見交換
第 3 回		
第 4 回	ロールプレイング	渉外活動の一連のプロセス習得
第 5 回		

本業支援研修

本業支援の実践に必要な知識
習得・目利き能力の向上を図る



【研修テーマ】

- コミュニケーション研修
- 業種別目利き研修（不動産業、建設業）
- 業務提携先の活用研修
- 事業承継研修

スピード感のある的確な融資提案

質の高い「本業支援」＝“付加価値”の提供

お客さまの満足度UP、業績向上・成長の実現へ!!

“行員の力”を結集し課題解決をサポート!!

事業ニーズの把握



店舗数も増えてきたので、
新しい工場を建てて
生産性を向上させたい!

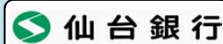
株式会社一條様
【食品製造・小売業】

アクティブリスニング



営業店

連携



本部

営業店・本部の
“行員の力”を結集し
本業支援を実施



- 事業計画の作成支援
- 計画に基づくスピード審査
- 助成金のアドバイス
- リース、警備業者、保険等紹介
- 公庫との協調による資金支援

成果➤

- 新工場の設置により、生産性が向上。
- 立地を活かした物流体制の強化。
- 「道の駅」など町の観光スポットに隣接。
⇒相乗効果により、地域活性化にも貢献!!



“外部連携”を活用し起業をサポート!!

被災地で
雇用を
創出したい!!

事業者への
支援能力を
高めたい!!

株式会社アイローカル様
【石鹼製造・販売業】

仙台銀行



東北大学主催
「イノベーション塾」に参加

関係を構築!!

アイローカル様の設立当初から
事業の進捗状況など情報を共有!



事業ニーズの把握

町の復興に合わせて、仮設商店街から、
新たに作られる「女川駅前商店街」へ
店舗を移転したい。



本業支援の実施

- 事業計画の作成に係る支援、アドバイス。
- 復興支援財団の金融支援制度利用を提案、
申請を全面サポート!!



財団との協調による
支援が決定



アイローカル様のステップアップを後押し!!

Key Point

- ① “大学との連携”を活用した関係の構築
- ② “財団との連携”を活用した本業支援の実践

「高齢者見守り協定」を締結



県内の地域金融機関と連携し、宮城県と「高齢者地域見守りに関する協定書」を締結しました。

「女川駅前出張所」
平成29年春オープン予定



「おながわ駅前商業エリア」へ移転し、さらなる復興、町づくりを支援してまいります。

「宮城の企業発見プログラム」を開催



県内の企業ならびに大学等と連携し、インターンシップを開催しました。

TKC東北会との連携を強化



TKC東北会と「中堅・中小企業の持続的成長支援に関する覚書」を締結しました。

地方創生・ 震災復興への 取り組み



宮城のさらなる 発展に貢献

平成27年12月「仙台銀行じもと応援すずめ組」結成!!

“すずめ踊りで地域を元気に!!” を合言葉に
行員有志が集まり各地のイベントへ参加!!

結成から1年、これまでのあゆみ…



平成27年12月6日
地下鉄東西線
卸町駅
開業イベント



平成28年5月14日
仙台青葉まつり



平成28年8月21日
富谷町
ふるさとまつり



平成28年10月8日
じもとまつり
in 山形
“震災復興感謝祭”

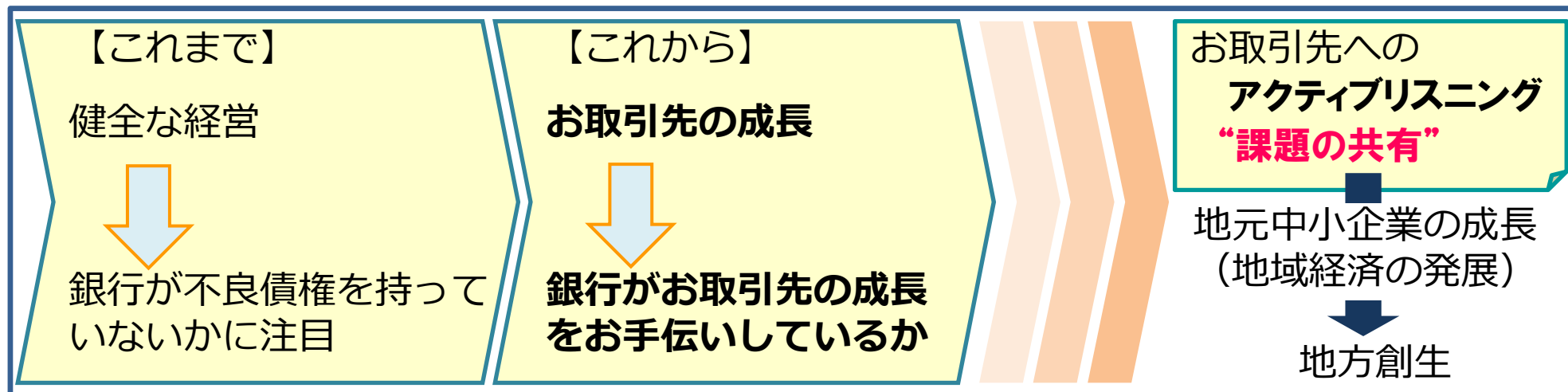


平成28年10月30日
柴田町
みちのく招福まつり



② きらやか銀行のトピックス

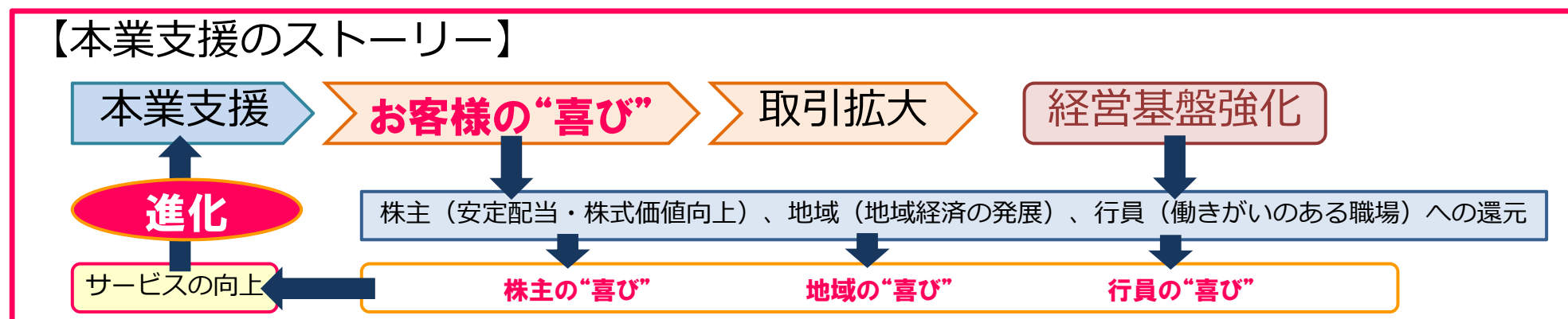
今銀行に求められていること（※金融庁_行政方針等から抜粋）



きらやか銀行は7年前から既に実施しています。それが**“本業支援”**です。

きらやか銀行の本業支援

（※平成21年10月から開始）



きらやか銀行の「**本業支援**」 ➤ **全行員による組織的・継続的（H21.10～）活動**

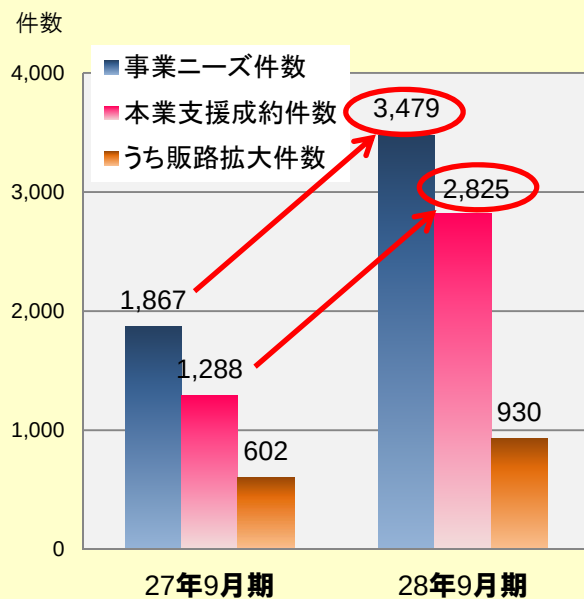
法人力“1.4倍”

（平成27年10月 営業体制の刷新）本業支援が成約した取引先数は・・・

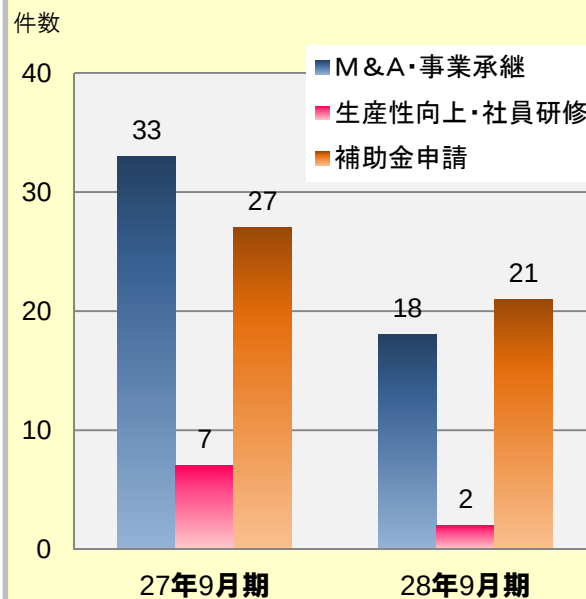
	27年9月期	28年9月期	増減
本業支援成約先数	1,031 先	1,501 先	+470 先

“1.45倍”

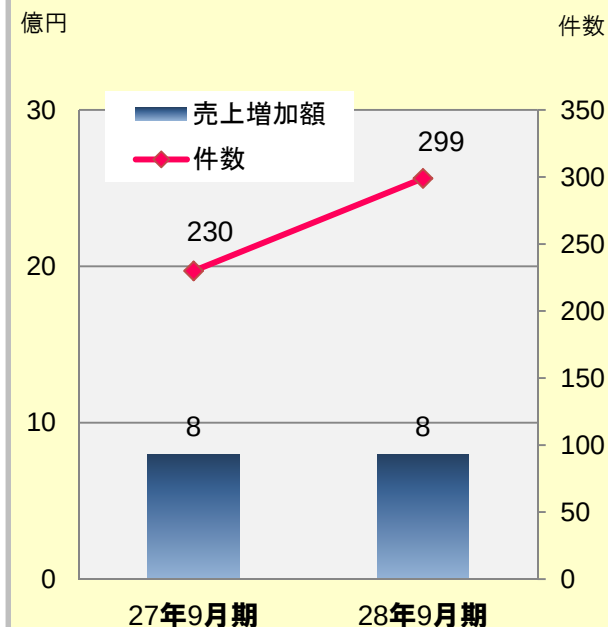
平成28年度上期
の取組状況



専門家集団・戦略チーム
の活用、高度化



本業支援(販路拡大)による
取引先の売上増加額



お客さまに逆提案を行った本業支援



Aさん

- ・調理師免許を持ち、カフェの店長や、パリでバイヤーをしていた経験あり。
- ・関東で独立開業を検討。

事業ニーズ

- ・開業したい
- ・物件を探している
- ・仕入先に苦慮



レストラン
開業

さらに

本業支援のPOINT

課題の共有

- ・行員含め延べ30人程度利用し、**感想や要望を本人にフィードバック**

銀行からの逆提案

- ・袖看板を活用したお店のPR方法
- ・男性向けメニューの検討

お客さまの気付き新たなニーズ

- ・看板設置業者を紹介してほしい
- ・肉料理の拡充

本業支援

- ・事業計画策定支援
- ・物件紹介
- ・銀行の取引先を紹介



本業支援弁当

ご支援頂いた成果をお弁当にしました

お品書き

■農業生産法人銀波（飯豊町）

28年度 新米つやひめ

■深瀬善兵衛商店（山形市）

うめぼし（山形県産梅・シソ使用）
八彩漬

■末永九兵衛商店（石巻市）

三陸産 銀鮭夏汐

■りんご苑（高畠町）

牛丼・チキンカツ・牛タンメンチ

■竹鶏ファーム（白石市）

温泉たまご

■山形ワントン本舗（東根市）

餃子（一子相伝の関山餃子）

■白鷹農産加工研究会（白鷹町）

たかきび甘酒シフォンケーキ

■ヨーグルト工房鳥海（酒田市）

ヨーグルソース

「きらやか人材育成プログラム」の新設 ～お取引先企業の人材育成支援～

- ・ 本業支援の一環として、**法人のお客さまの人材育成を階層別**に実施。
- ・ 「**きらやかマネジメントスクール**」は**山形大学と連携**し、同大学の教授陣を講師に迎え、**1年間のカリキュラム**で経営者や幹部社員、後継者を対象に実施。

「きらやか人材育成プログラム」の主な構成

【実施済み】

名称	主な対象者	内容	開催時期	参加人数
新入社員研修	新入社員	ビジネスマナー、社会人の基礎知識	H28.4	269名
きらやか経営者セミナー	経営者	組織マネジメント	H28.6	681名
きらやかビジネスセミナー	後継者、幹部社員等	“聴く”力向上	H28.7	48名
新入社員研修（フォローアップ）	新入社員	ビジネスマナー、社会人の基礎知識	H28.9	40名
きらやかマネジメントスクール	経営者、後継者、幹部社員等	企業経営に役立つ専門知識・技術	H28.9～H29.8	41名

【実施予定】

名称	主な対象者	内容	開催時期	参加人数
地区別若手会合同セミナー	後継者、二代目	後継者・二代目としての心構え	H28.12	—
きらやかレディースセミナー	女性社員	ビジネスマナー、管理職のマネジメント	H29. 1	—
人間教育セミナー	後継者、二代目等	人間研修（作法等）	H29. 2	—

きらやかマネジメントスクール

- ＜対象＞ 若手経営者・後継者・幹部社員
- ＜特長＞ ①毎月1回（原則3時間）の講義、1年間（12回）の実践的カリキュラム
②企業が自ら課題を見つけ、それを解決することが出来る具体的な知識等を習得

受講者の声

- ・自分の会社に対しての理解の無さを自覚。自分の知識が乏しいことが再確認できた。
- ・グループ討議で**他業種の会社や他の会社の方々の意見や考えを聞くことができて良かった。**
- ・**自らが行動し社員に見せることが大切**だということが分かった。
- ・経済成長＝需要ではないことが分かり参考になった。
- ・真摯であることの大切さを理解した。
- ・**ドラッカー読みます！！**



これからの本業支援

当行は、さらに多くの皆様へ本業支援を展開してまいります。

“きらやかの想い”



共に「**活きる**」

＝

「お客さまと**一緒**になって、お客さまの**将来像を描く**」



お客さまと**課題を共有**し、
一緒に課題解決

- ・ お客さまの企業努力
- ・ 本業支援
- ・ コンサルの高度化
- ・ 従業員の皆さんの喜び 等

女性を応援 ～きらやかスマイルプロジェクトの活動について～



- “きらやかサクスカード”
- 「きらやかさん」による女性のための定期預金 “うちからキレイ”
- “笑顔の写真コンテスト” (⇒お客さまの笑顔の写真をイメージ広告に採用)
- 笑顔のあいさつ運動 “○○○が好き”



3. じもとホールディングスの取組みについて

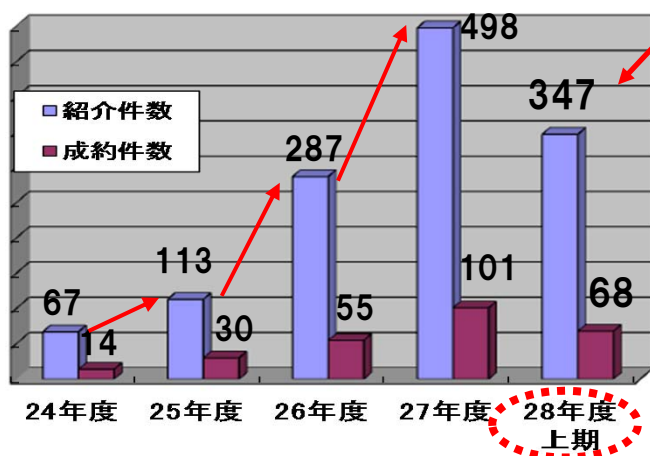
じもとグループは「**本気の本業支援**」で**宮城と山形を強力につなぐ**ことにより、他行の追随を許さない金融グループを目指します！

1. 本気の本業支援(本業支援の進化・発展)

組織的な本業支援の更なる強化

県境を越えた情報の集約と提供

ビジネスマッチングの実績



今年度は、紹介件数・成約件数共に昨年度を上回るスピードで実績が増加しています！

平成28年度 上期実績	ビジネスマッチング		
	合計	うち「宮城 と山形をつ なぐ運動」 実績	うち商談 会等実績
紹介件数 (うち成約件数)	347 (68)	100 (24)	247 (44)

※「宮城と山形をつなぐ運動」⇒両行を跨いだビジネスマッチング

主な商談会の内訳

商談会の名称	開催 回数	面談 件数	うち成 約件数
地方創生ミニ商談会(山形)	2回	76件	15件
伊達な商談会(宮城)	10回	122件	26件
地方創生『食の魅力』発見 商談会2016(東京)	1回	28件	2件
業種別商談会〔製造業〕	2回	21件	1件
合 計	15回	247件	44件

2. 本気の統合効果発揮(経営の合理化・効率化)

業務運営の統一

システムの統一

【平成27年5月 両行の基幹系システムを統一】

○さらに両行のサブシステムや本部業務態勢・ルール等統一に向けた作業が進捗中

【主な項目】

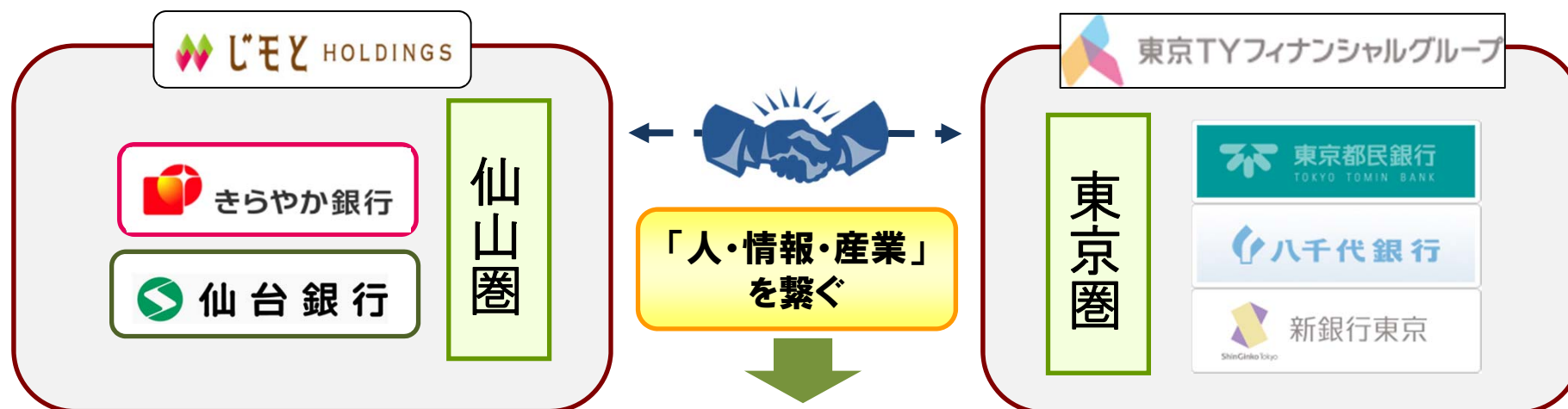
- ・統合顧客管理システム〔クラウド版〕(顧客情報管理・活用を統一)
- ・融資信用格付・自己査定システム(資産査定の方針・手法を統一)
- ・ホームページ(顧客への情報発信内容を統一)



グループとして
更なる効率化を実践！

東京TYフィナンシャルグループとの連携協定

「地域の中小企業の皆さまに本業支援を実践する」という『同じ志』を持つ両金融グループによる連携



『広域マーケット』における本業支援の実践を通じ、今まで以上に付加価値の高いサービス提供が可能！

連携の内容

(1)本業支援に関する連携・協力

①事業承継・M&A等の支援業務等に関する事項

②ビジネスマッチング業務に関する事項

(2)両グループ内で保有する本業支援に関するノウハウの共有・高度化を図ることを目的とした情報交換会や共同研修の開催及び専門人材の育成・交流

②じもとホールディングスのトピックス

「コーポレートガバナンス・コード」への対応

じもとホールディングスは、東京証券取引所(以下、東証)の有価証券上場規程に定められた「コーポレートガバナンス・コード」に対応し、「コーポレートガバナンスに関する基本方針」を東証ホームページに開示しており、ガバナンス強化に努めております。

【具体的な実施内容】

- (1)「社外役員連絡会」の定期的な開催により、社外の視点に基づく意見・提言を取り入れる体制の構築。
- (2)株主総会におけるインターネットによる議決権電子行使により、株主様の権利行使の環境を整備。

地方創生 “地域をつなぐ”取り組みを実施

じもとグループのきらやか銀行と仙台銀行は、地方創生の一環として “地域をつなぐ” 取り組みを行っております。今後も当社の経営戦略の柱とする「本業支援」を通して地方創生に積極的に取り組んでまいります。

(1) 両行のお客様組織会への交流支援

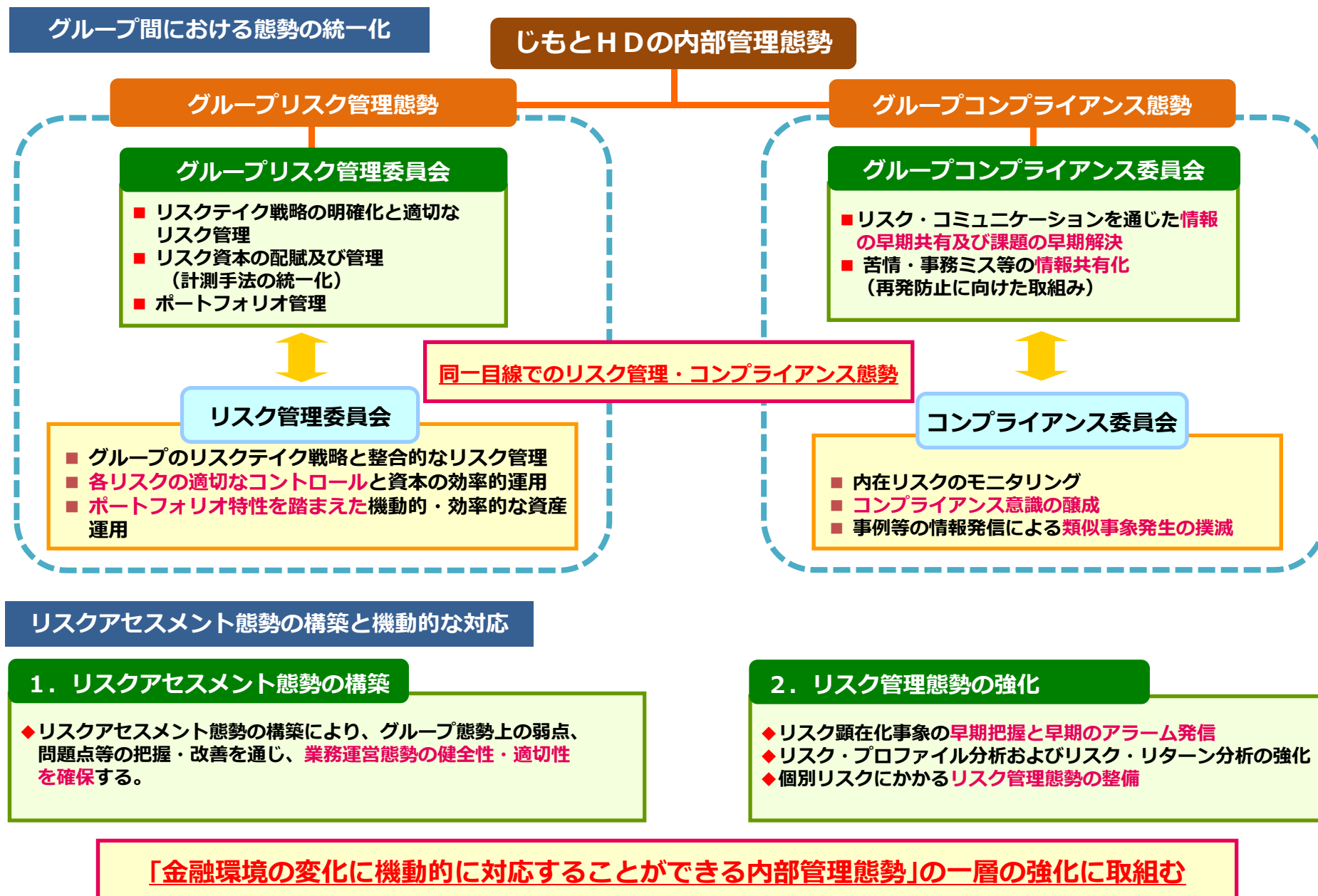
- ①平成28年7月、仙台銀行大富支店の紹介により、きらやか銀行中央営業部(山形市)お客様組織会が富谷町へ訪問。富谷町長より「地方創生」をテーマとした講話を聴講。
- ②平成28年8月、きらやか銀行新庄支店(新庄市)と仙台銀行古川支店(大崎市)のお客様組織会が交流会を実施。

(2) 地方自治体との連携強化

- ①平成28年7月、両行頭取と仙台市長、山形市長の4名による対談の実施。
(地域情報誌「りらく」に掲載)
- ②平成28年9月、仙台銀行本店ロビーにおける山形県山辺町産業展の開催。



③じもとホールディングスの内部管理体制



本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比で異なる可能性があることにご留意ください。

《当資料に関するお問い合わせ先》

株式会社 じもとホールディングス
総 合 企 画 部

TEL : 022-722-0011 (代表)
<http://www.jimoto-hd.co.jp>